

DATAMARK KB-2100J

緊急地震速報受信機 気象庁通信手順専用モデル



安定稼働で高信頼性を実現した受信端末

▶ データマーク KB-2100J は、緊急地震速報受信機です。気象庁形式で受信した緊急地震速報をネットワーク上の機器に配信するほか、接点出力することも可能です。

特長

▶ 地震観測で培ったノウハウを生かし、安定稼働を実現

日本の主だった地震観測ネットワークで実績を積んだ弊社の計測器のノウハウを生かし、駆動部品を排除したハードウェアを独自開発。OSにはLinuxを採用しており、安定した稼働を実現します。

▶ LANを経由して各機器へネットワーク配信

LANを経由して、各機器 (FTE-D04・表示ソフトウェア) へ電文をネットワーク配信します。

▶ 18 接点の出力が可能

接点出力により、必要な条件に応じて機器を制御することが可能です。



▶ 前面表示で動作状態の確認が容易

前面のLED、LCD表示により、状態を容易に把握できます。また、前面の操作パネルで、ネットワーク設定やログ収集などを簡単に行えます。



▶ 19 インチラックマウント、据え置き両方に対応

付属の金具で19インチラックに1Uサイズで収納できます。また、据え置きも可能です。

▼主な仕様

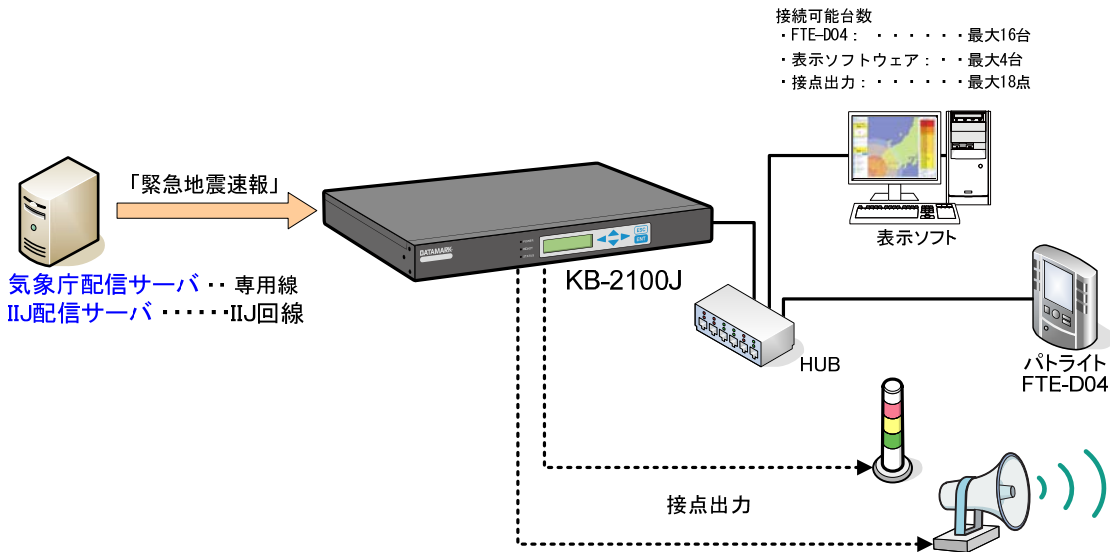
一般仕様		
電源	入力定格	100V AC
	入力周波数	50/60 Hz
消費電力		30W 以下
規格		VCCI クラス A 準拠、RoHS 指令
LED 表示		POWER (緑) / READY (緑) / STATUS (緑)
外形寸法		(D)280mm × (W)390mm × (H)43mm
重量		3.7kg
環境仕様		
温度範囲	動作保証温度範囲	0°C~40°C
	保存温度範囲	-10°C~50°C
湿度範囲	動作保証湿度範囲	80%以下 (結露なきこと)
	保存湿度範囲	90%以下
インターフェース仕様		
LAN		10Mbps/100Mbps
出力接点端子 (18 点)	絶縁方式	フォト MOS による絶縁出力、a 接点
	電圧容量	48V DC (但し、活線挿抜は 40V DC 以下のこと)
	電流容量	16 点 (1~16 番) 50mA 2 点 (17~18 番) 300mA
	ピーク負荷電流	16 点 (1~16 番) 100mA 2 点 (17~18 番) 600mA
	使用可能電線	0.5m ² ~1.5m ²
USB ポート		USB 1.1/2.0 準拠
価格		オープン

*: 本製品は気象庁形式の電文による「緊急地震速報」配信サービスを前提とした受信機です。
ご使用にあたっては、回線の契約や「緊急地震速報」配信サービス契約等が必要になります。

▼標準付属品

電源コード 1 本、端子台 8 個 (本体に取付)、CD-ROM 1 枚 (各種設定ソフトウェア、ユーザーズマニュアル)、
ラックマウント用金具 2 個、据置用ゴム足 4 個、USB 保護用ブラケット 1 個

▼システム構成例



※図は概要を示すもので、多くの必要な機器が省略されて描かれています。

注)本機を正しくより安全にご使用いただくため、ご使用の際には必ず「取扱説明書」または注意書きをよくお読みください。
 ※ 表示端末 FTE-D04 は株式会社パトライトの製品です。
 ※ Linux は Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
 ※ DATAMARK®は白山工業株式会社の登録商標です。
 ※ このカタログに記載された仕様・デザイン・価格は予告なしに変更することがあります。
 ※ このカタログの記載内容は 2009 年 7 月 31 日現在のものです。

白山工業株式会社

〒183-0044 東京都府中市日鋼町 1-1 J タワー10F
 TEL 042-333-0080 FAX 042-333-0096
 URL: <http://www.hakusan.co.jp/>
 E-mail: kinkyu_jishin@hakusan.co.jp

■お問い合わせは…